

を決めておりました。次に参加したのが、胡内バンドのクリスマスパーティー、そして3回目の参加はMKボウルでのボーリング大会でした。この後の食事会で、ゲストの方向か一言とマイクを差し出された時、"ぜひ皆様の仲間に入れていただきたいと思います。宜しくお願いします。"と自分で入会を宣言しました。例会には一度も参加したことも無く、もち論オリエンテーションも受けていませんでした。入会することに何の不安もありませんでした。皆さんに大きな拍手で歓迎していただきましたが、"変わった人"と思われていたでしょうね。今振り返ると少し恥ずかしいです。入会の動機は色々あると思いますが、私がこんなにすぐに入会を決めることができたのは、メンバーの皆様の素敵な人柄と、楽しそうな姿に魅かれたからだと思います。欲張りな私は、入会して1年間は、例会、その他の行事にはできる限り参加いたしました。せっかく入会して会費払ったら、参加したほうが得！会費の分は楽しもう！そんな気持ちで一杯でした。その後7年間、どっぷりワイズ温泉に浸かっております。温泉の成分が私に合っていたようです。ワイズ温泉の泉源はメンバー一人一人のパワーだと思います。子供たち、そして孫、曾孫・・・の世代へと永遠に温泉が沸き続けるように皆で頑張っていきたいと思います。



<ワイズ温泉> 泉源 メンバーのパワー
 効能 自己研鑽、無病息災、夫婦円満、家内安全 等

2月 第二例会 2月26日
リーガロイヤルホテル
河合久美子



「竹の学校」理事長であられる杉谷保憲氏をお迎えして、「京都西山の竹林について」というテーマでお話を伺いました。「竹の学校」は、現在25名で活動されており、ボランティアとして、毎週定期的に集まって、長岡京市の放置竹林の整備作業を行われています。加えて、現在では、京都独特のたけのこ製法、竹利用の環境問題にも取り組んでおられるとのこと。杉谷氏は、読売テレビプロデューサーとして、11pmの番組制作に携われ、鳥人間コンテストを企画、定年後は、長崎にテレビ局を作り、10年間経営に携われた後、65歳で京都の竹林に出会い、惚れ込み、長岡京に住まいをされ、ボランティ

リーガロイヤルホテルにて、2月第2例会が開催されました。本日は、ゲストスピーカーに、NPO法人

アとして竹林に関わるようになられました。今回お話をお聞きして、放置竹林の激増が、深刻な問題であることがわかりました。竹林が放置されていることにより、剥き出しの地下茎によって、雨が流れてしまい、井戸水が無くなったり、隣の杉や檜が枯れたりして、様々な植物生態系の乱れを惹き起こしてしまうそうです。ボランティアの方々は、十分な資金も無い中、色々と苦勞をして地道に活動を継続されて来られたこともわかりました。また、美味しい竹の子が採れる土壌や栽培法のお話、竹取物語のかぐや姫についてのお話、竹林療法のお話など、大変珍しいお話も伺うことができました。ウエストクラブは、牧野次期会長を中心に、今後これらの活動に何らかの形で携わっていくことができないか？と模索中であり、ここ数ヶ月にわたり、メンバーが毎週、交替で「竹の学校」のボランティア活動に参加させていただき、整備作業や、伐採などを実際に体験させていただいてきました。本日のお話を、多くのメンバーは、自分の体験と重ね合わせながら、興味や問題意識を持って、伺うことができたのではないのでしょうか？私達の今後の活動に繋がるヒントを沢山いただいたスピーチでした。



ニコニコタイムでは、台湾から4日前に帰国したばかりの、IBCトライアングル参加者全員から、興奮覚めやらない中、一言ずつ感想を聞かせていただきました。台湾のメネットさんが素晴らしかったこと、アトラクションが楽しかったこと、英語を話せないといけないと思ったこと・・・などを伺い、皆さんが交流を楽しんで来られたことがよくわかりました。ユニークな土産話に、大いに笑い、盛り上がった中で、例会は終了しました。有意義な時間を過ごすことのできた、第2例会でした。

3月 第一例会 3月12日
三條YMCA
市橋清太郎

3月の第一例会は年間スケジュールと変更して、次期30周年記念例会や記念行事に関する話を話し合う会議例会となりました。仕出し弁当を取り、三條YMCAの教室で行いました。まず食事中



に先月のIBC台北訪問の様子がスライドで報告されました(毎度中原ワイズご苦労様です)。続いて、本日の本題、30周年について、まずは記念例会の会場についてです。30周年実行委員会で会場候補の案が二つに絞られ、その案 についてまずはプレゼンです。A案は河合ワイズ、B案は松本ワイズが発表されました。今日の話合いの最後に投票でどちらかに決定する予定でしたが、結論はせず、採決は見送られました。B案に対する検討材料不足ということで、実際にB案の会場を見学するツアーが、企画されました。その後、第一例会のあまった予算で近くの居酒屋で2次会が行われました。 案の内容はクラブ外にはまだ公表できない為、伏せさせていただきます。

3月 第二例会 3月26日
リーガロイヤルホテル
藤居一彦



3月26日(木)リーガロイヤルホテルにて、19:00~第二例会が行われました。山下会長の挨拶で始まり、野田ワイズよりウエスト30周年例会の話があり、改めて

30年も経ったという思いと、これからの準備の事を考えました。本日は入会式があり、新メンバーが入会される時はいつも嬉しいものですが、今回は、少し違う嬉しさです！元メンバーの胡内順一さんと奥様が、ウエストクラブに戻って来られたのです。厳粛な雰囲気の中、入会式はスムーズに行われ、全員の握手を持ってお迎えしました。



それからスピーチになると、やはり新メンバーさんの初々しい雰囲気とは少し違い、慣れておられるし、私としては『胡内さん、メネットさん、おかえり~!』という感じでした。メンバーが増えたのはいつもの様に本当に嬉しいのですが、ウエスト30周年を迎えるに当たり、とても心強い感じを受けました。胡内ワイズ、胡内メネット、無理せずにはぼちぼちワイズ温泉にどっぷり首までつかって下さいね~(笑)安平ワイズの食前感謝の後、食事を頂き、本日



日のゲストスピーカー、仲津英治様の講演です、ご自身のご挨拶にもありましたように、さすが500系新幹線の開発をさせていただきに、少し早口で講演が始まりました。

私は子供の頃からの鉄道好きで、出張に行くのもわざわざ500系新幹線を選んで乗ったりしていましたので、

先日の500系新幹線が時代の波に押されて減少している新聞記事を読んで寂しく思っていた矢先でしたが、パンタグラフの開発のお話等、大変興味がありワクワク



しながら、楽しく聞かせて頂きました。本日のニコニコマンは福田ワイズで、ハッピーバースディ、山下会長の閉会点鐘をもって無事閉会！感謝！！

メネット便り

発達障害理解セミナー
森田直子

3月14日こどもみらい館に於いて発達障害理解セミナーがY M C A主催みやびクラブサポートのもとに開催され鈴木メネットと共に参加いたしました。



発達障害にもさまざまな疾患があり、行動パターンも多様にわたっているため、回りの理解が不可欠である事を改めて実感いたしました。

LD・ADHD・HFPDD の症状や幼児から思春期への問題行動、親としての心構え等細部にわたっての対応方法なども教えていただき、非常に良いセミナーでした。このセミナーに田上かつみ西日本区メネット事業主任が、わざわざ九州から駆けつけて下さり、その熱意に感謝いたします。

告知は何歳頃にすれば良いのか。

親が脅えていてはダメ。

本人が無理をしていないか見極めることも大切。

パニック状態に陥りやすいので目の前の行動をよく見る。

親と過度な密着が多いが親以外に話せる人、信頼できる人をつくる。

おとな編では

伝票等締め切りのある手続き書類が苦手。

種類の読み違いやうっかりミス。

机の上が片付けられない。

好きになったら徹底的にはまる。

意識しているのに遅刻。

注意しているのに約束を忘れる。

思いついたらあとさき考えずに行動。

人間関係のトラブルが多い等本人には悪意がなくしている行動であるため、対する側も理解があれば両方がストレスもたまらないのではないのでしょうか。

3月 Happy Birthday

星野淑子ワイズ・岩本敬子ワイズ

角谷多喜治ワイズ・市橋清太郎ワイズ 森田恵三

ワイズ・福田仁美メネット

中原優子メネット・森田直子メネット

Happy anniversary

ごさいません。

3月に4月分を掲載してしまいましたので、今月は3月を掲載します。ごめんなさ~い。



2月5日(木)役員会議事録

報告事項

1. 議事録作成者指名の件 岩本を指名
2. チャリティーボーリングに関する件
2/8徳義会さん4名参加。山下会長と福田ワイズが個人賞。クラブでの賞はありませんでした。
3. IBC台湾訪問に関する件 毎回感じるが、台湾のネットさんたちのパワーが、台湾の元気さの源と再確認。今回は韓国にて開催。
4. 森田ワイズ活動支援に関する件 広島及び九州とDBCのための活動支援として3万拠出します。
5. 3/12第一例会に関する件 3/12 京都YMCAにて開催。台湾のビデオを見ながら食事後、30周年について語る。
6. 30周年に関する件 3/9実行委員会開催。
7. リダートレーニング支援に関する件 支援に協力する。
8. 東日本大会に関する件
森田夫妻。鈴木特別ネット3名参加。
9. 西日本区大会に関する件 島田書記が3/31まで参加者の集計を取っている。旅行日程は加藤ワイズに依頼。
10. 高山、金沢両ワイズに関する件 高山ワイズからの連絡が取れてなく、野田会計が近く会社を訪ねる。金沢ワイズは、広義会員にて申請。

11. 西山竹林に関する件 体験者が半数。竹林について、一度クラブで今後どのように取組みたいか、話し合いを設ける。

協議事項

1. 前回議事録承認に関する件 承認。
2. 4月7日キャピタルクラブ合同例会に関する件
2/16.3/16と打合。聖護院御殿荘にて日程4/7火曜日
3. リバビ夜桜フェスタに関する件 9日実行委員会。4/19中華スーパの屋台で参加。
4. チャリティランに関する件 5/17 蕨もちの屋台で参加。協賛を募ってる。

議案事項

1. 牧野次期会長の研修負担金17,000を拠出する。承認
2. リダートレーニング支援に5万円をYサ予算より拠出する。承認
3. 3/26第二例会で胡内順一さんの入会式をする。承認
4. 3/26第二例会参加者は、1,000円自己負担とする。

YMCA

クラブ-自己負担1,000円。ゲストはクラブ外と打合せ後。青年期成人期の私怨を考える。みやびクラブ共催。京都部ネット会後援。

私の自慢? 中村 豊

15年連れ添った4人目にして初めての娘のミニ柴が、今月初め俄かに体調を崩して息を引き取り、ワイフ共々心にポッカリ穴が開いているさなか、ワイフの運転する車



が車庫入れの時、自宅相手に衝突し車を専門医にみてもらうハメになり、市バスに乗っていたら若い女性から席を譲られ、初めて受けたこの体験に「有り難う」

と応えながら席に着くも、あー俺はもうこの様に見られているのかと、深く心が傷ついたのを、彼女はツユ知らず、人生こんなもんかため息をついて、己の血圧の上下の数値も満足に憶えていず、たまの血液検査後の中性脂肪やら血糖値、は



ては尿酸値などの数値に皆目心得のない小生に、自慢話を書けという誠に殺生なブリテン委員長のお達しに、それではと真面目と堅物の小生が考えた自慢は、3人の息子のお嫁さんしか見当たらず、まず第一に3人共可愛らしい別嬪さんであること、我々をつかまえてお父さん、お母さんと言ってくれること、我家に母の日、父の日、バレンタインデーなどの行事が行われる様になったこと、(それまでは、もとより言わずもがなで)孫がかわいいこと、彼等が「来て嬉し、



St. Valentine's Day



お父さん、ありがとう。



帰って嬉し」であること、その時食事に結構お金が要ることなどを挙げつつ、はてこれが自慢話になるのかなと振り返りつつ、ひょっとしたら骨村筋右衛門の、繰り言なのではと恥を知りつつ。

ワイズライフ 再び 胡内順一

たった一冊残しておいたファイル、退会時想い出として本棚に片付けていたファイル、2006年 6月8日木曜日第26代中原会長期中6月総会議案書が最後のファイル、3期の空白より再び重ねる事ができる本当に嬉しいね。有難う御座います。2009年3月26日二度目の入会式を迎えメネットと伴って出席させて頂き 開会点鐘、ワイズソングが徐々に心に響く、空白がうそのように自然体で居られた。メネットと前に立ち受ける入会式は、いささか緊張気味でも心地よかった! 故中瀬康平氏をスポンサーに10年間お世話になり委員長や会



長も経験させていただき楽しいワイズライフを不本意ながら退会、その後.....話せばすごく長くなりますので、退会後も親交を温めていた多くのワイズメンと変わりなく機会ある事に声掛けしてくれる本当に嬉しかった。在籍クラブの垣根を超えたEMCかな? その最中いつもさみしく心苦しい気持ちがあった。「俺、いいとこ取りで義務もなし」に申し訳なく必ず復帰を念じながら送る日々メンバーに受け入れてもらえる不安もあったが再び活動を共にさせて頂ける事に心より感謝申し上げます。とにかく次期我がクラブは、30周年、私は60周年、どうかよろしくお願い致します。

ストップ地球温暖化 角谷多喜治

「ストップ 地球 温暖化」についてまったくの私見で記載させていただきます…。

この活動の主体となるのは「人間」であることを踏まえて、その活動単位を考えてみると

現在生活を営んでいる人々

現在存在している企業（個人・法人を問わない企業体）

現在政治活動を行っている為 政者

将来生活を営むこととなる人々 将来存在することとなる企業

将来政治活動を行うこととなる為政者

地球温暖化の問題はこれらの ~ の活動単位に多かれ少なかれ影響を及ぼしていくと考えられます。この活動単位では各々の利益との均衡において所謂「エコ活



動」をしている場合が多く、その判断基準は自己・自社の生活・経営に差し支えない程度或いは利益貢献の可能性を基礎として「エコ活動」を行っているのでしょう。

~（は若干意味合いが異なりますが）の活動単位では政治活動や生活或いは企業経営そのものに大きく影響することと予測されるのでまさしく「深刻」な問題です。「先憂後楽」という言葉があります。意味は「優れた為政者は心配事については世の人がまだ気付かないうちからそれを心にとめていろいろ処置をし、楽しみは世の人の楽しむのを見届けたあとに楽しむ。」という意味ですが、京都ウエストワイズメンズクラブでこれを前提に「エコ活動」が出来れば素晴らしいなと思う今日この頃。



"メネット"という懐かしい響き 胡内佳志子



ウエストメンバー・メネットの皆様、今回は主人の二回目の入会を快く受け入れて下さり心より感謝致します。そして入会式まで厳



粛に行って頂くと言うなかなか経験できない、主人にとって少し照れくささはあったと思いますが、なにより嬉しい事だったと推測します。私自身も「胡内メネット」と呼ばれ、これほど懐かしく心地よい響きはありませんでした。よいチャンスを再び…ほんとうに有難うございます。ただ以前とは100度ほど生活も変化した今、私は『いいどころ』行事参加になると思っておりますがお許しください。今後も、どうか胡内順一をよろしく願い申し上げます。

3月第2例会 ニコニコメッセージ

胡内：2回も入会式をありがとうございました。

牧野：胡内ワイズ、胡内メネット、入会おめでとうございます。入会して、初めて胡内ワイズから言われたことが、「次期会長やるし、次期だけは絶対辞めんといて下さいね！」でした。私からは、胡内ワイズに、ウエストが50年を迎えるまで活躍して欲しいと思います。先日、次期会長研修会に行ってきました。内容の濃い良い研修会でした。

立山：胡内さんの2回目の入会式に遅刻してすみません。息子が浪人しましたが、行くところが決まりました。

森田メット：今日は扁桃腺が腫れて酷かったのですが、胡内メネットの入会式があるので、出席しました。今日初めて、敬老乗車証をもらって、バスに乗って来ました。

福田メット：ハッピーパースデーで寄せていただきました。環境のことで私ができることは、食べ残しをしないなどですが、新幹線の電気エネルギーのエコで、

これだけできるということがわかりました。

岩本：3番目の子供が4回生になるので、昨日引越しをしてきました。今まで夫婦2人暮らしでしたが、3人になったので、今度は料理を作ることになり、久しぶりに母親を頑張りたと思います。

中原：胡内さん入会おめでとうございます。仲津先生のお話で、自然に学ぶということはとても良いことだと思いました。たまたま、明日東京に行くのですが、新幹線を食い入るように見てこようと思います。

桂：本日のスピーカーをご紹介いただいたのは、お得意様の社長様で、ワイズメンのお知り合いも沢山いらっしゃる方です。

山下会長：胡内さんの入会で、また随分雰囲気が変わると思います。仲津先生、貴重なお話をありがとうございました。次男が今年1回生で、今日引越しをしました。長男が今年3回生で2年経ったら家を出ると言っているの、ひょっとすると、家族5人で生活するのも、後数日しかないねという話をしていました。本当に時の流れるのは速いものだと思います。毎日毎日を真剣に楽しんでいきたいと感じた次第です。

YMCA NEWS

京都YMCAも、4月の新年度に入り野外活動、ユーススポーツ、スイミングスクールならびに英会話などの活動をはじめとして、幼児・小学生そして中/高校生が継続生とともに、開校式、説明会を経てたくさんの新規の会員/生徒が参加されます。専門学校の介護福祉科では高校をこの春卒業して入学される方だけでなく社会人の方々もあらためて勉学に励むべく入学されます。また、日本語科では中国や韓国、台湾といった外国から日本語を学ぶために日本に来られ、たくさんの方々が入学されます。勿論、今春もたくさんの野外活動、国際、発達障害児のサポートプログラムといったボランティアリーダーも新たに生まれようとしています。それぞれの分野において、京都YMCAのスタッフが、新しい体制を整え準備しつつ、研修や授業、指導法・対象理解をはじめとした各基礎分野、更には各専門科目の内容について精査し修練を重ねています。これはまさに、YMCAの使命である「共に生きる」社会の構築に繋がるものであります。また、YMCAが取り組んでいます各活動・各事業を通して、すべての人が「思いやり」「誠実さ」「責任感」「他者を認める」生き方を学び、自分自身が変わられる、つまり教化されるプロセスそのものでもあります。この新しい年度におきましても、これら京都YMCAすべての事業・プログラムが、実り豊かなものとなりますよう、ご支援のほどよろしくおねがいします。



1. 卒業リーダー祝会ご協力感謝

卒業リーダー祝会に、在京ワイズメンズクラブより多額のご寄付を賜り、感謝申しあげます。おかげさまで今年も12名のボランティアリーダーが巣立ってゆく姿をみなさまとともに祝うことができました。いただきました寄付金は記念文集や写真、祝会の運営費として用いさせていただきます。ありがとうございました。

2. 奉仕活動基金のご協力をお願い

奉仕活動基金は、地域における奉仕活動、障がいを持つ人々への援助、ボランティアリーダーの養成など、さまざまな活動に用いさせていただきます。今年も下記のとおり行いますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

キャンペーン期間2009年4月～6月1口募金額1000円

(何口お寄せいただいても結構です。)

納入方法 京都YMCA各館受付または、

郵便振替でも受け付けております。

3. 第5回 京都YMCA かもがわ チャリティーラン

参加者・スポンサー(協賛金)募集中!

チャリティーランは、参加費が寄付金となる大会です。チームで力をあわせ楽しみながら走るこのチャリティーランで集められた募金は、YMCAの行う障がいのある子どもたちのキャンプやプログラムに支援金として活用されます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

日時 5月17日(日) 午前9時～午後3時 雨天決行

場所 鴨川公園(特設コース: 北大路橋～出雲路橋 1

週1.7km / 北大路橋～葵橋 1週3.08km)
 種目・参加費 小学生駅伝(1チーム2000円) / グループラン・ファミリーラン(1チーム5000円) 一般駅伝・クォーターマソン(1名3000円: 学生・生徒1名1000円) / 親子ペアラン(1チーム1000円) スポンサー募集趣旨にご賛同いただける個人・企業・団体等は協賛金や参加費、物品寄付でぜひご協力ください。



協賛金 一口 10,000円(企業・団体)

一口 5,000円(個人)

物品寄付 参加賞、競技表彰商品、抽選会の賞品

4. リトリートセンター第10回夜桜フェスタ 開催

「夜桜フェスタ」を今年も開催します。ライトアップされた幻想的な八重桜の下で、様々なイベントを楽しみましょう。

とき 2009年4月19日(日) 午後4時30分～7時30分

場所 京都YMCAリトリートセンター集合・解散現地

JR宇治・京阪宇治駅から送迎あり事前に事務局にお申込みください。

参加費 大人(中学生以上)2000円・

小学生1000円・幼児無料 チケットは三条本館にて販売

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第26回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 4月18日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

以上のお申し込み・お問い合わせは 京都YMCA

電話 075-231-4388

4月 スケジュール

2日 (木)	役員会	19:30	三条YMCA
7日 (火)	キャピタルクラブ 合同花見例会	19:00	聖護院御殿荘
16日 (木)	第一委員会 第二委員会	19:00 19:30	三条YMCA
19日 (日)	リトセン 夜桜フェスタ	後報	リトリート センター
23日 (木)	第二例会	19:00	リガロイアルH

5月 スケジュール

7日 (木)	役員会	19:30	三条YMCA
17日 (日)	第一例会 チャリティーラン	後報	賀茂川
21日 (木)	第一委員会 第二委員会	19:00 19:30	三条YMCA
28日 (木)	第二例会	19:00	リガロイアルH